

提言施策名	自治会情報の発信（デジタル化）について 提言研究員 齋藤 和雄
-------	------------------------------------

上記提言の要旨

【育まち自治会の現状】

吉川市は現在、他の首都圏の市町村と同様に、国際化、情報化に直面していると思います。美南地区の育まち自治会においても同様な問題を抱えております。

JR 吉川美南駅西口の地域沿線に位置する育まち自治会においては、自治会設立から6年を経過しておりますが、吉川市第2位の世帯数を有する若い自治会であるところから、まだまだこれから整備しなければならない案件を数多く有しているところです。

【育まち自治会での取り組み状況】

地域の問題は、地域で解決しようと吉川市では自治連合会とともに「地域課題を地域で解決するための勉強会」に取り組んでいるところです。市内全域で自治会活動の活性化を図るため、自治会加入率向上に向けての方策を考えたりし、育まち自治会では、「多文化共生」の分科会に参加しているところです。

また、自治会活動を促進するため重要な一つに情報の伝達があります。現在、美南地域の育まち自治会では、自治会活動を住民に伝達する手段として、自治会報として「ニューズレター」を作成しています。また、自治会の HP を立ち上げ、年次総会の議題、議事録を閲覧できるようにしています。

【課題】

今後の自治会活動における情報を地域住民にタイムリーに届けるために HP の果たす役割は、ますます重要性を増加させると思います。一般論ですが、自治会への加入を考えている住民が、まず初めに参考にするのは、吉川市や自治会の HP ではないでしょうか。現に、自治会に加入した人に聞いてみると、吉川市 HP を確認していた人が多くいました。そうしたことから、吉川市における多くの自治会の情報をすぐに見て取れる環境に発信しておくことは、地域コミュニティ形成のために必要であると考えております。

【提案内容】

自治会活動を住民に知っていただくために、次の方法で「自治会情報の発信（デジタル化）」を提案いたします。

- 1 吉川市 HP 上に、市内の各自治会の基本情報を掲載すること。
- 2 吉川市 HP 上に、自治会 HP のリンクの貼り付けをすること。

【効果】

自治会情報の発信（デジタル化）で、吉川市 HP 上に各自治会の情報を掲載することにより、地域の信頼性が向上します。また、事前に多くの自治会について知ることが出来、地域コミュニティの形成に役立ち、自治会加入率の向上につながるが見込まれます。